

スクールネット活用事業 タブレット更新の詳細 「宝塚市児童生1人1台端末の新旧比較表」

比較項目／OS				【現行】windows PC	【新】ChromeBook	
対象者	観点	大項目	小項目			
児童生徒	利便性	一斉授業	立ち上がりの速さ	数分（1～2分程度）	数秒程度	
			ネットワーク集中時の接続	遅くなる	通常と大きな変化なし	
			アップデート中の操作	不可	可能	
		wifiのない家庭での利用	ネットワーク未接続時のアプリ利用	ダウンロードが必要な場合がある		
		重量（通学時の負荷）	重量	1250 g	1092 g（キーボード着脱時563g）	
		アプリ	利用可能なソフトウェア	基本的に同じ		
		その他	ハードウェアの操作性	キーボード配列が若干異なる		
			故障時の代替機対応	設定が必要なため時間がかかる	設定不要のため即時使用可	
教職員	利便性	現端末環境の継続	これまでの資料の活用性	互換性はあるが、一部、作り直しが必要		
			ハードウェアの操作性	教員機とはキーボードの配列が若干異なる		
		事務負荷の軽減	修理故障時の初期対応	電話による指示を受け教員が対応	電話及び遠隔操作によりSEが対応可	
			修理時の端末持ち込み	必要（予備機の設定等が困難）	不要（予備機の設定が容易）	
事務局	管理面	事務負荷の軽減	年度更新作業の負担	大きい	小さい（遠隔での更新作業可）	
			遠隔管理	別途、有償ソフトが必要	標準	
	セキュリティ面	安全性の確保	OSのセキュリティ対策	あり		
			OSのセキュリティアプリのアップデート	必須		